

「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」を目指して —前期学校評価アンケート結果より—

高岡市立古府小学校

本校の学校教育目標 豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成

【校訓】 正しくあれ やさしくあれ 強くあれ
(目指す子供像) (考える子) (やさしい子) (きたえる子)

今年度も重点目標として「学びを楽しみ、共に伸びようとする児童の育成」を掲げ、重点目標の具現化に向けて以下3点の達成目標の実現を目指し取り組んでいます。

<達成目標>

- 知** 友達の考えをよく聞き、自分の考えを表現する子・・・85%
- 徳** 友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をする子・・・85%
- 体** 進んで体力の向上に取り組み、望ましい生活習慣を身に付けようとする子・・・85%

○ 児童アンケート (質問項目 No. ③、⑥、⑧)は今年度の達成目標項目

NO	アンケート内容	R5 前期 達成度	R4 前期 達成度
①	学校は楽しいです。	94%	93%
②	授業(学習)で「分かった」「できた」と感じます。	94%	90%
③	「自分の考えを表現する子」 先生や友達の話聞いて、考えを发表或し、ノートに書いたりしています。	91% ○	87%
④	自主学习ノートを工夫するなどして、高学年60分以上、中学年40分以上、低学年20分以上家庭学習に取り組んでいます。	73%	71%
⑤	先生や友達、地域の人に自分からあいさつしています。	89%	88%
⑥	「友達のよさを見付け、伝える子」友達のよさを見付け、かがやきレターに書いたり、温かい言葉遣いをしています。	87% ○	85%
⑦	時間や学校のきまりなど、古府小スタンダードを守って活動しています。	95%	95%
⑧	「体力の向上に取り組み望ましい生活習慣を身に付けようとする子」「生活リズムチェックカード」や「健康パワーアップカード」などを使って、生活リズムを整えたり、健康に過ごせるように気を付けたりしています。	84% ▲	83%
⑨	体育の授業や朝5運動に積極的に取り組み、体力を付けようと努力しています。	91%	83%
⑩	生活のきまりや交通ルールを守り、安全に気を付けて過ごしています。	99%	93%



伏木高校生との
「さわやか運動」



体力づくりに励む
子供たち

○ 保護者アンケート

NO	アンケート内容	R5 前期 達成度	R4 前期 達成度
①	お子さんは、楽しく学校へ通っている。	95%	94%
②	お子さんは、学習が「分かる」「できる」と言っている。	78%	75%
③	お子さんは、友達の考えをよく聞き、自分の考えを話したり書いたりして伝えている。	▲84%	82%
④	お子さんは、自主学习ノートを活用するなどして、家庭学習に取り組んでいる。(高学年 60分、中学年 40分、低学年 20分以上が目安)	60%	66%
⑤	お子さんは、家庭や地域で進んで挨拶をしている。	79%	78%
⑥	お子さんは、友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をしている。	○87%	87%
⑦	お子さんは、古府小スタンダード等、学校の約束やきまりを守って行動している。	93%	81%
⑧	お子さんは、「生活リズムチェックカード」や「健康パワーアップカード」などを活用し、生活リズムを整え、健康な体をつくろうとしている。	▲75%	79%
⑨	お子さんは、けがや事故のないよう、安全に気を付けて過ごしている。	96%	91%
⑩	お子さんは、積極的に体を動かし、体力の向上に努めている。	84%	—

⑪	学校は、各たよりやHP等により、教育目標や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	96%	92%
⑫	学校は、子供たちのために学力を高めようと努めている。	96%	95%
⑬	学校は、子供たちや保護者の話をよく聞き、相談にのっている。	94%	90%
⑭	学校は、子供たちに生命や人権を尊重する意識や態度を育てようと努めている。	97%	95%
⑮	学校は、子供たちが安全に過ごせるよう指導したり環境を整えたりしている。	98%	—

※ — はアンケート内容がR4と変更になっているもの
令和5年度前期の結果について特徴的な項目を挙げると、以下の結果となりました。

- ・「安心・安全」「学校は楽しい」の項目については、児童評価・保護者評価ともにポイントが高く、学校生活は肯定的に受け止められている。
- ・「学習が分かる・できる」については16ポイント、「あいさつ」は10ポイント保護者評価が児童評価を下回る結果となっており、認識にギャップがある。
- ・「家庭学習」については、児童、保護者全項目中一番低い。「生活習慣」については児童・保護者評価共に85%を下回っている。

この結果を受け、改善を図るため、2学期には以下の内容について取り組んでまいります。

【自分の考えを表現している】

①家庭学習の充実

- ・各自採点する自主学習プリントの実施や家庭学習ビンゴの継続
- ・学習専用端末を用いた宿題の多様化、音読動画の撮影と提出

②教員の授業力向上の取り組み

- ・授業でのICT活用の一層の充実
- ・歯と口の健康の授業の取り組み

③国語・算数における言語活動の充実

- ・書く活動を積極的に取り入れ、図、式と言葉をつないで説明する力の育成

【友達のよさを見付け、伝える】

①挨拶運動の充実

- ・挨拶の経験を十分に積ませる。
- ・教師からの働きかけ重視から、子供の主体的な挨拶を待ってみる。

②「かがやきレター」の活性化

- ・どの子も書き、書いてもらえる喜びを味わわせるための、書く時間の確保
- ・クラスや学年による温度差の解消

③古府っ子支援体制の充実

- ・「古府っ子アンケート」「ふりカエルカード」で問題の早期発見と早期対応

【体力の向上に取り組む、生活習慣を身に付ける】

①運動習慣の定着

- ・「朝5運動」「チャレンジ3015」等の目当てをもって運動に取り組む工夫（掲示物や放送など）
- ・室内でもできるおすすめ運動の紹介

②健康習慣づくり

- ・生活リズムチェックカードの活用
- ・今年・来年の2年間に渡る「生きる力を育む歯と口の健康」の取組の推進



「学習専用端末の活用」



「歯と口の健康の取組」

保護者の皆様からは、学校運営の改善につながる貴重なご意見をお寄せいただきました。「ICT活用」については、授業活用以外に、学校評価アンケートや、懇談会の希望日時調査等についても高評価をいただきました。また、HPの充実により、学校の様子がよく分かる、運動会等での縦割りによる児童相互の交流は本校のよさであり、今後も育成してほしいとのご意見もありました。10月に実施される学習発表会等の行事においても、子供たちの元気な笑顔をお見せできるよう努めてまいります。一方、土曜古府っ子教室のような子供が気軽に集まって楽しめる場や地域行事等親子で楽しめる場がほしい、不審者対応の仕方を指導してほしい、といったご意見がありました。育成会や地域等と連携しながら、児童が安心してより楽しい学校生活を送れるよう、全教職員が一丸となり、きめ細かな支援や指導を心がけながら教育活動を行ってまいります。保護者の皆様方にもご理解・ご協力をよろしくお願いたします。